

活用しながら次世代に残す 豊かな自然環境

豊かな自然環境をいつまでも美しく保つ

阿蘇のくらしは、先人たちが守り育ててきた自然環境から様々な恩恵を受け営まれていきます。美しい田園、緑豊かな森林、さわやかな草原、清らかな水など、これらの自然環境を保全・活用し次世代に繋げていくことは、今の私たちにとって重要な責務です。



草原の清掃活動



草原環境学習

この自然環境を守るために、市民一人一人が共通認識を持って行動し、ゴミの減量化や適正処分処理、浄化槽の設置など、環境負荷の低減に取り組んでいます。さらに、ボランティアや各種団体と連携して地下水の保全、適正な森林管理、多様な生態系を持つ草原の維持に努めています。



阿蘇を彩る植物



希少野生動物植物のオオルリシジミ

安全で便利な生活環境 づくりを推進する

環境の変化に対応できる快適な生活環境づくりを推進しています。生活の基盤である道路及び河川については、計画的な整備と適切な維持管理に努めています。

市民生活の利便性を向上させるため、公共交通の拠点整備・促進・見直しを行い、地域の実情や要望を考慮した路線バスの再編や、乗合タクシーの導入を積極的に進めています。



成川中通線



阿蘇市営住宅「赤水西団地」

令和6年4月1日現在、832戸の市営住宅を管理しています。平成30年度に策定した阿蘇市営住宅総合基本計画に基づき、ユニバーサルデザインを取り組んでいます。

情報通信基盤については、地域活性化と連動した光インフラを市内全域に整備するとともに、各世帯へ設置したIP告知電話「お知らせ端末」への告知放送など、急速な情報化社会の伸展に対応するための取り組みを進めています。



各世帯のお知らせ端末は令和5～7年度で新しい機器に更新（画像は新端末）

水は市民の生活や産業活動等に欠くことのできない重要な資源です。上水道事業では、安心して利用できる水を安定的に供給し、下水道事業では利用した水をきれいに処理して自然に返すことで、公衆衛生の向上と生活環境の改善、河川等の水質保全に取り組んでいます。



山田水源地



下水道処理施設

ASO環境共生基金
阿蘇の自然を維持・保全し後世に引き継ぐため、「ASO環境共生基金」を設けています。阿蘇に想いを寄せていただけの全国各地の方々のご支援を寄附（募金）として受け、阿蘇の自然環境保全、子供たちへの環境教育などの事業資金として活用しています。



乗合タクシー

路線バスの廃止等により、「公共交通機関がない地域」と「公共施設や商店街、医療機関のある市街地（宮地・内牧・坊中）」を結ぶ公共交通機関です。



運行日や運行時間が決まっており、利用の際は事前に予約が必要です。利用者の方々で乗り合っても低額で安心して利用できます。



阿蘇駅と路線バス

安全で住みよいまちを支える生活環境